

体験保育された皆さんの感想を一部ご紹介します。

- ・ 実際に散歩を体験し、距離の長さや、歩くスピードの速さにびっくりしています。小川があり、林があり、池があると自然を感じながらの散歩だったので、とっても心が洗われる思いがしました。気持ちが良かったです！！

今、自園でも発達障害について色々な研修などを通じて勉強している最中ですが、専門家の意見より、「実際どう関わっていけばこう変わる、成長する」というお話が聞けたこと、嬉しかったです。グレーゾーンとよばれる子が多くて、どう関わればいいのかと悩みながらの保育ですが、一番大事なことはその子を信じることで、だめだなーと否定することではなく、認めてあげることなんだと気づき、一番難しいことだけど今日を期にもっともっと受けとめ、認めていける人間になりたいと思います。

- ・ 関わり・生活リズム・食事・運動が大切であるという事が印象的でした。園児のADHDの子は「たたかわれている」と聞き、なる程と思いました。そのような子には、今後、毎日ハグをしたり声掛けをしたりする保育を職員が行なってみようと、帰園後、報告します。

母乳は、無条件に「良い」と思っていました。が、母親の食事も気をつけなければいけないと伺い、改めて食生活の大切さ、母親の責任の重さを感じました。また、母乳のいろんな意味を考えさせられました。

- ・ 「保育園と幼稚園では、どこが違うの？」とよく質問されますが、今日の体験保育で、分かった気がします。「特色ある保育を」と言われている中で、自らの保育観を貫き通している姿を拝見し、うらやましいと思いました。

子どもにとって、どんなことが良いことか、取り入れるべきかを知ることはもちろんですが、それを実践させるのは、正直容易なことではないと思います。

「これだけは譲れない」という強さを持つことの大切さを学びました。

まだまだ様々な意見・感想をたくさん頂きました。

貴重なご意見・ご感想、ありがとうございました。